

普及現地情報

発信年月日：平成25年(2013年)11月21日

所属名：甲賀農産普及課

番号：C13032

部門分類：130(工芸・特用作物)

発信者名：志和

滋賀県において第67回関西茶業振興大会の開催が決定

11月2日、奈良県奈良市月ヶ瀬において第66回関西茶業振興大会が開催されました。本大会の主な行事は、個人の栽培・製造技術と産地の技術レベルを競う茶品評会で、普通煎茶・深蒸し煎茶・かぶせ茶・玉露・てん茶の5部門に分けられ、岐阜県・愛知県・三重県・京都府・奈良県・兵庫県・滋賀県の7府県から出品された茶が審査されます。各茶種の1位には農林水産大臣賞が与えられ、市町村単位で上位3点の合計点が最も高いと産地賞が与えられます。

本大会においては、甲賀市から普通煎茶の部に12点(全出品数289点)が出品され、上位5%に与えられる1等に5点、それに続く10%に与えられる2等に1点が入賞しました。この入賞率はいずれの府県よりも高く、甲賀市の技術レベルの高さが窺えました。

また、本大会において、第67回(平成26年度)大会の滋賀県開催が正式に決定されました。出品茶の入札販売会には全国から茶商が集まり、振興大会においては各府県の生産者をはじめ茶業関係者が多数来訪されます。近江の茶のPRを図る絶好の機会であるため、生産者の方々にはこれまで以上の成績を収めていただき、銘茶産地としての地位が向上できるよう期待しています。

当課としては、今後の茶園管理、摘採時期、製茶方法等について、より一層の技術支援を行うとともに、JA、甲賀市と連携して大会が成功するよう活動していきたいと考えています。



次期大会の受諾あいさつをされる臼居農業経営課長



全国茶商工業協同組合連合会理事長賞を受賞された松下良正氏(右、土山町茶業協会)